

じゃ、彼氏さん
ありがたく楽しませて
貰いまっす(笑)

それじゃあ
行ってくるね…

う、うん

よろしく
お願いします…

ははっこんな
良い女他人に犯して
ほしいとか

お前の彼氏
ガチのマゾ
じゃん(笑)

ま、お前も相当
マゾだな(笑)

っ！か俺ら身体の
相性ヤバくね？

ヤバっ！

好きっ！

あー、遊びの
つもりだったけど
気が変わったわ

なあ、お前ら別れろよ
アイツには俺から
言っというてやるからさ

やっ！

あっ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

っ！

自分の性癖を満たすために
嫌がる彼女を説得して
他の男とセックスしてもらっ
ことになった

当日の彼女は少し不安そうに
こちらを見ていた
目で今なら間に合うから
止めてほしいと懇願して
いるようだったが、僕はそれに
気が付かないフリをした

先方が用意した、衣装は
恥ずかしがりやな彼女は
普段なら絶対に着ないモノで
思わず見とれてしまった

相手の男性は写真で見るとより
遅しく屈強だった、強面で
彼女も僕も苦手なタイプだ

後日送られてきた動画を
見て僕は目を疑った
そこには清楚で貞淑な
彼女の姿はなかった

そこにいたのはケダモノ
浅ましく腰を振り媚びを売る
一匹のケダモノだった

激しく下品に悦ぶ彼女は
まるで別人かと見間違えうほどで
今まで僕たちのしてきた行為が
セックスと呼ぶにはあまりに
稚拙だと思い知らされた

二人が待ち合わせの場所
に來たのは約束の時間を
大幅に過ぎた、夜明けだった

前に見た映画の話で
盛り上がっていたと
彼女は話しているが
きつと嘘だ……

僕は激しく後悔した

僕たちは今まで通り恋人同士だ
あれ以来もう寝取らせ依頼は
していない……僕はだけど

あれから彼女は何か理由をつけて
セックスを拒むようになった
それどころか手や口でもしてもらえて
いない、僕の前ではあまり肌も
出さなくなった

デート中でもスマホを見ていることが
多い……今まで一度もなかったデートの
ドタキャンや中断も頻繁にある
それでも彼女は変わらず
僕が好きだと言ってくれる

だから僕は何も知らないフリをして
僕の前では絶対に着てくれない服や
僕宛ではないプレゼントのお金を出す
……僕も彼女のことが好きだから……